

News & Scope Handai Hospital

阪大病院ニュース

第 57 号

発行／大阪大学医学部附属病院広報委員会（総務課）
http://www.hosp.med.osaka-u.ac.jp

禁転載

（この紙面は再生紙を使っています）

住所／〒565-0871大阪府吹田市山田丘2-15 TEL／06-6879-5021

入院患者さんの笑顔を求めて 『病院長おすすめ御膳』を提供

『病院長おすすめ秋なごみ御膳』の料理が
自宅でも簡単に作れる！

大好評だった和え物レシピの紹介

～白菜と春菊のポン酢かけ～

【材料（1人分）】

白菜 50g
春菊 50g
ポン酢 6g
（できれば柚子入り）
すりごま 1g
柚子 適量



【作り方】

1. よく洗った白菜と春菊を沸騰したお湯で茹でる。
2. 軽く絞った春菊と白菜を食べやすい長さに切り盛り付ける。
3. すりごまとポン酢をふりかける。折れ松葉状に切った柚子をあしらう。

さらにおいしくする工夫！……………

- ・写真のように春菊を白菜で巻くときれいです。
- ・ポン酢に柚子の搾り汁を入れると、柚子の香りが引き立ちます。柚子酢でもおいしく仕上がります。
- ・カニなどを添えると彩りもきれいです。



栄養マネジメント部では、「治療・疾病回復を図りつつ、家庭での食生活と食事療法の参考に」との思いを込めて、入院患者さんに食事をご提供しています。

また、入院中の食事を楽しくいただくため、季節に応じた様々な行事食を月1回程度行っています。今年度は新たな取り組みとして、11月25日に「病院長おすすめ 秋なごみ御膳」Ⅱ写真Ⅱをご提供しました。毎週検査

き（左図）には、病院長のコメントとともに写真を載せました。

患者さんより、「おいしかった。天ぷらが好きなものでうれいす。病院長も同じ食事を食べているんだね、カードは大切に置いています」「久しぶりにこんなおいしい天ぷら、清汁（上品、カニのポン酢上等の味）、ほんとうに、ごちそうさまでした」「トレイに紅葉が印刷された和紙が敷いてあり、季節を感じることで「きました」などのうれしいコメントをいただきました。

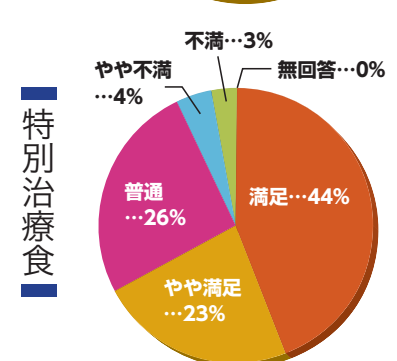
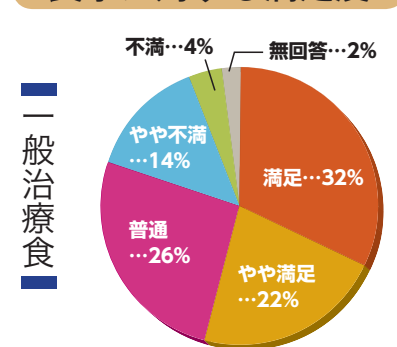
安全・安心を基本に患者さんの病態に合わせ、さらにおいしかったと喜んでいただける治療食を今後も提供していきたいと思っています。

また、全体の90%以上の方が「病院食は治療の一環である」というと回答されました。『退院後も病院食を参考にしたいと思う』方が一

平成 26 年度

治療食に高い評価 食事アンケート結果

● 食事に対する満足度 ●



今年度も入院患者さんを対象として食事に関するアンケート調査を実施しました。回収率は一般治療食64%、特別治療食68%。

本院の食事に対する満足度について伺ったところ、全体の約85%の方が「満足」「やや満足」「普通」と回答され、高評価をいただきました。

また、全体の90%以上の方が「病院食は治療の一環である」というと回答されました。『退院後も病院食を参考にしたいと思う』方が一

1は写真の通りです。また、特別治療食の方では1位味付け、2位副食の量、3位献立（メニュー）でした。

今年度は一般治療食、特別治療食ともに朝食の献立のバリエーションを増やしたことが高く評価に繋がったと考えられます。今後もご満足いただけるよう、日々努力していきます。



※特別治療食とは…病気の改善や治療を目的とした食事です（医師の指示のもと、患者さんの年齢・性別、病気の状態を考慮した内容・栄養量になっています）。退院後も食事療法を続けるため、参考にしてください。

阪大病院ニュースアンケート結果

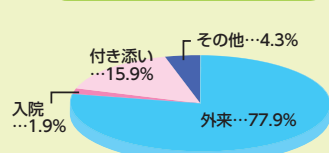
読者の声

「本院への理解深まる」90.8%

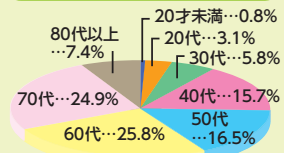
本院広報紙「阪大病院ニュース」は、平成13年1月の創刊から年4回の発行を続け、この57号で14年目を迎えます。

このたび、より良い紙面作り、より一層の内容充実に向けて、12月1日（月）から12月5日（金）の期間に、主に外来患者さんを対象としてアンケートを実施いたしました。ご協力いただきました皆様には心からお礼申し上げます。

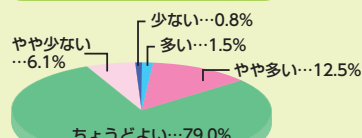
1. 来院理由



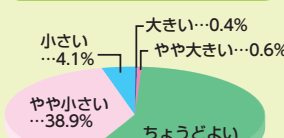
2. 年代



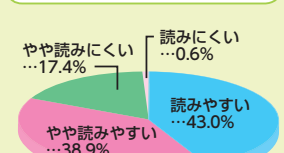
3. 文章量



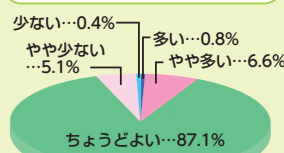
4. 文字の大きさ



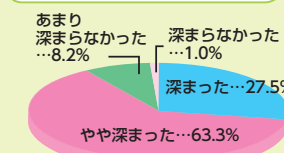
5. 記事の内容



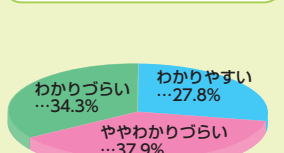
6. 記事の写真・図の量



7. 阪大病院への理解



8. 配布（設置）場所



ホスピタルミニニュース

HOSPITAL MINI NEWS



11.2

国際シンポジウム in 上海

11.28

消防訓練



12.6

市民公開フォーラム

12.19

クリスマスコンサート



12.24

サンタ医師から子どもたちにプレゼント



12.24

サンタから子どもたちへ配膳



12.25

ガンバボーイがやってきた!



研修医ミーティングルーム整備

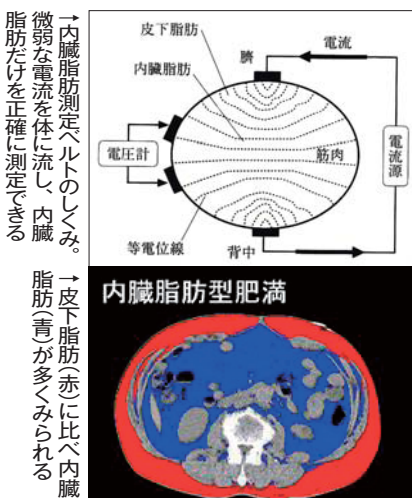


外来・中央診療棟4階に研修医ミーティングルーム(36㎡)を設置し、11月から使用を開始しました。

室内には、病院

情報システムに接続されたPCを2台設置し、入退室管理システムを導入してセキュリティ面にも配慮しています。

ミーティングルームでは、教員による勉強会も開催しており、11月19日には、診療で適切な処置をとる能力を養うための臨床推論勉強会が行われました。



→内臓脂肪測定ベルトのしくみ。微弱な電流を体に流し、内臓脂肪だけを正確に測定できる。

→皮下脂肪(赤)に比べ内臓脂肪書が多くみられる。

内分泌・代謝内科



糖尿病の予防には内臓脂肪の測定が重要

当科は、「糖尿病」「肥満症」「痛風」「動脈硬化症」などの代謝性疾患と「間脳下垂体疾患」「甲状腺疾患」「副甲状腺疾患」「副腎皮質疾患」「性腺疾患」「骨粗鬆症」などの内分泌疾患を診療しています。日本では近年、生活習慣病の一つである糖尿病が増加しています。欧米型の食事が広まったことなどによる体重増加が大きくな

遺伝に関する悩み 専門家チームで解決へ

遺伝子診療部



遺伝子診療部のスタッフ

開設10年を経た遺伝子診療部では、遺伝に関するさまざまな疑問や悩みをお聞きし、解決への手がかりとなる医学情報を提供すると同時に、相談者への心理面や社会的なサポートを行っています。臨床遺伝専門医をはじめ、臨床心理士、遺伝カウンセラー、また場合に

よっては該当する病気の専門医師も加わり、チームを組んで丁寧に対応しています。例えば、「親のアレルギーが子どもに遺伝しないだろうか」「近親者がかかる確率は？」「結婚・出産を前に、双方の家族の病歴をもとに遺伝的な情報を知りたい」「先天性の病気と診断され、将来が心配」「遺伝子治療について教えて」など、相談者もしくはご家族の遺伝についての悩みが相談の対象となります。

また、平成25年度には母体血胎児染色体検査(NIPT)が臨床研究の一環として始まり、出生前検査の選択肢の一つとなりました。人数に限りはありますがこちらの遺伝カウンセリングも行っています。

診療は電話での予約制です。落ち着いた静かな診療室で、ご家族の病歴などを含めた状況をお聞きした上で、約1時間かけて遺伝カウンセリングを行います。遺伝カウンセリングは回数を重ねることで、必要に応じて遺伝学的な検査も実施しています。医学的な情報をわかりやすく説明し、相談者のよりよい選択に向けてのお手伝いをします。

遺伝情報の解明が進み、多くの病気が遺伝子検査で診断されるようになりました。患者さん自身には主治医がついていますが、支えるご家族の悩みに応えることも、遺伝子診療部の役割です。

保険外診療で、初診は税込み7560円、再診5400円。予約は06・6879・6558(平日午前10時～午後1時までお問い合わせください)。

射・食事の自己管理などを含む日常生活を総合的に指導するサポートシステムも充実しています。平成26年12月からは、糖尿病を引き起こすメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)を診断するた

め、当科が開発に関わった、簡単な正確な測定ができる「内臓脂肪測定ベルト」を導入しました。

下村伊一郎診療科長は「当科は糖尿病の発症や悪化、合併症を予防する『ストッパー』

の役割を果たしながら、内臓脂肪測定的重要性を社会に啓発していきたいと考えています。糖尿病は早く受診することで合併症を予防できます」と強く訴えています。

受賞表彰



「Lifetime Achievement Award」受賞

材料部 高階雅紀 部長(写真右)

チェコ共和国ブラハ市で開催されました「第15回滅菌供給世界会議(World Forum for Hospital Sterile Supply: WFHSS 2014)」において国内外における功績が認められたものです。(10月18日)

「平成26年度医学教育等関係業務功労者」表彰

栄養マネジメント部 和田崇男 調理長

この表彰は、国公立大学における医学・歯学に関する教育・研究・患者診療に係る補助的業務に関し顕著な功労があった方の功績をたたえるものです。(11月20日)

東10階クリーンルーム工事完了



昨年10月、東10階病棟に完全無菌治療病室が完成しました。これまでの急性白血病に対する化学療法に加えて、東4階病棟で行っていた造血幹細胞移植医療を実施しています。治療区域全体が垂直層流式のクリーンエリアとなり、病室のみならず、シャワー室や面談室も新しくなりました。森をイメージした生活空間としても好評です。